

## 〔学校評価～令和5年7月実施～〕

学校評価の結果がまとまりましたので、お知らせします。なお、12月に2回目の保護者アンケートを実施する予定です。（得点化は、A：4点、B：3点、C：2点、D：1点とした項目ごとの平均です。4点満点です。）

教職員		得点化	保護者		得点化	児童		得点化	
学力 の 育 成	1	学習規律（聞き方・話し方）を徹底し、子ども達が自ら学習に取り組む心構えをつくっています。	3.2	1	学校は、お子さんに必要な学力を身につけてあげています。	3.5	1	学校の勉強はよくわかります。	3.5
	2	ICTの有効活用など、学習環境を整え、個に応じたきめ細かい指導をすることで、基礎学力を身につけています。	3.2				2	先生や友だちの話をどんな内容かを覚えて聞いています。	3.6
	3	子ども達が、学ぶ目的や学習のねらいを意識できるように指導を工夫しています。	3.2				3	学習の計画を立てたり、ふり返ったりしています。	3.2
	4	目標に正対したまめや細り返りを工夫しています。	3.1				4	自分の考えを、先生や友だちに伝えています。	3.3
	5	自分の考えを書いたり、それを話し合ったりする活動を重視しています。	3.2				5	自分から進んで、家庭学習に取り組んでいます。	3.2
	6	家庭学習の充実を目標し、自立した学習ができるように取り組んでいます。	3.1				3	お子さんは、家庭学習（課題をやる）に取り組んでいます。	3.4
心 の 育 成	7	家庭での読書習慣向上を図る指導を大事にしています。	3.1	4	お子さんは、《家庭で》読書することが増えています。	2.5	6	家でも読書をしています。	2.6
	8	思いやりをもって行動ができるように指導しています。	3.3	5	お子さんは、友だちや他の人に思いやりをもって接しています。	3.4	7	相手の気持ちを察して思いやりのある行動をしています。	3.3
	9	いじめの未然防止、早期発見、早期解決に努めています。	3.5	6	学校は、いじめの未然防止、早期発見、早期解決に努めています。	3.1	8	友だちやほかの人が、いやだとと思ったら、やめる勇気・止める勇気を持っています。	3.7
	10	異年齢の交流を通して、人と関わる喜びや集団の一員としての自信や誇りを体験させています。	3.4	7	学校は、異年齢の交流を通して、人と関わる喜びや集団の一員としての自信や誇りを体験させています。	3.2	9	他学年の子どもとも協力して活動しています。	3.5
	11	「あいさつ・返事・言葉遣い」を全教職員が一貫して指導しています。	3.2	8	学校は、「あいさつ」や「返事」「言葉遣い」の指導をしています。	3.7	10	「あいさつ」や「へんじ」、「正しい言葉づかい」をしっかりとっています。	3.7
体 の 育 成	12	体力の向上を図るための環境を整え、運動の日常化に努めるように取り組んでいます。	3.5	9	学校は、進んで運動したり、進んで走り回って身体を動かす機会をつくっています。	3.6	11	進んで運動したり、進んで走り回って身体を動かしています。	3.7
	13	給食指導や学校給食、家庭科の学習を通して、食育を推進しています。	3.3	10	学校は、食べ物を大事にする感謝の心と食事のマナーについて指導しています。	3.5	12	食べ物を大事にする感謝の心を持ち、食事のマナーに気をつけています。	3.7
	14	生活や健康の大切さや病気を予防する意識を育てています。	3.5	11	学校は、生活の大切さについて指導しています。	3.5	13	生活を大切にしようとする行動をとっています。	3.9
	15	交通安全指導、避難訓練、防犯指導、P・E指導、下校指導等を行い、子どもの安全を守り、自分の身を守る能力を身につけてあげています。	3.7	12	学校は、交通安全（交通安全、避難訓練等）を積極的にを行っています。	3.7	14	地震・火事・不審者など危険なことから、自分の身を守る行動を分かっています。	3.9
学 校 の 活 動	16	子ども一人ひとりを大切に、よき可能性を引き出し、悩みや問題を解決できるように努めています。	3.4	13	学校は、子ども一人ひとりを大切に、悩みや問題を解決するために努力をしています。※養育相談や個別指導等	3.4	15	先生は、あなたの話を聞いたり、相談に応じてくれます。	3.8
	17	懇談会や個人面談、お便り等を通して、保護者との連携を適切に図っています。	3.5	14	学校は懇談会や個人面談、お便り等を通して、行事や子ども達の様子をわかりやすく説明しています。	3.7	16	おたよりを家の人と一緒に読んでいます。	3.5

保護者のみなさまには、児童数でお答えいただき、85%の方に回答していただきました。また、50%の方がオンラインで回答してくださいました。

### 【保護者記述より（主な内容）】

#### ○運動会について

- ・全体に開放できてよかったです。子どもたちの頑張っている姿を見てもらったのが良かったです。子供がすごく楽しそうでした。楽しそうな様子を見ているこちらも嬉しかったです。運動会ができるようになり喜んでいました。
- ・今後、地域も含めた種目で子どもたちと一緒に競技ができたらなおいいと思います。
- ・午前中で終わる今の状態がいいです。お弁当作りがないと余裕ができます。運動会に合わせて朝早くから仕事をするので、午後から少し休む時間をとれるとうれしいです。

#### ○選択肢について

6（いじめへの対応）は正直、その事象に触れていないのでわかりません。わからない、という選択肢もあっていいかと思います。

#### ○運動機会

- ・3学年くらいから、体形がくすれていく子供が多くいると感じています。もう少し運動をする機会があった方がよいのではないのでしょうか？朝活動があるなら、放課後活動があっても良いのではないかと思います。

### <アンケート結果を受けて（改善案等）>

#### 1 確かな学力の育成

##### ○学力の向上について

- ①授業の中でペアやグループで説明し合う時間を設けたり、学習で大切だったことなどを児童が意識する授業を目指します。

##### ○家庭学習について

- ②自学強化週間には、頑張っている子の励み、友だちの取組を参考にしたりした子の励みになる取組となるように工夫します。

#### 2 豊かな心の育成

##### ○読書について

- ③隙間時間に手に取れるように、常に1～2冊の本を手元に置くようにします。
- ④家読の呼びかけを木曜日に行います。
- ⑤9月のブックフェスティバルを受け、10月に虹小ブックフェスティバルを行い、自分たちで魅力的な本を紹介し合います。

##### ○いじめの未然防止

- ⑥共通の資料をもとに、各学級で指導を継続します。児童の声に耳を傾けるとともに気になる様子があった場合は、学校全体で情報を共有し、取組を進めます。

#### 3 健やかな体の育成

##### ○体力向上

- ⑦なわとびDAYでは、内容をリニューアルしたため、児童の意欲が高まっています。引き続き、意欲を喚起しながら取り組みます。
- ⑧外遊びをする児童が増えるように興味を示す場の工夫をします。

#### 4 全体を通して

- ⑨いじめ把握のアンケート、Q-U、i-checkなどの結果と面談を通して、集団づくりとともに児童個々が生き生きと学校生活を送ることができるように、個に寄り添った指導を大切にします。

### <記述を受けて（改善案等）>

- ①運動会についてのご意見ありがとうございます。いただいたご意見と合わせて、運動会のねらい（子どもの目的意識、協働意識など）を再確認し、次年度の方向性を決めていきます。
- ②いじめに関わる対応など学校での取組や状況を、ホームページや学校だより、懇談会などでもお知らせしたいと考えます。評価項目につきましては、今のところ、傾向を捉える目的から、「わからない」という選択肢は考えていません。ご理解ください。
- ③健康に関わるご意見ありがとうございます。子どもが健康に生活するために何が必要かを考え取り組みを進めます。外遊びに興味をもつ環境づくりにも取り組みます。